

必須知識から教育計画～運営～効果測定までを総合的に学ぶ！

人材開発担当者基本コース

対 象

- 人事・人材開発・経営企画部門の方
- 人事異動で人事、人材育成部門に配属された方、これから配属される方
- 人材開発の基本を学びたい方

【研修のねらい】

■人材開発担当者の役割を理解する

人材開発担当者として会社から求められる役割を理解し、会社の経営方針、ビジョンと教育を関連させて考える事ができるようになる

■人材開発担当者に必要な基本的知識を身につける

人材開発担当者として理解しておくべき基礎知識を習得し、自社のニーズ、戦略にあった人材を育成する事を教育計画に落とし込めるようにする

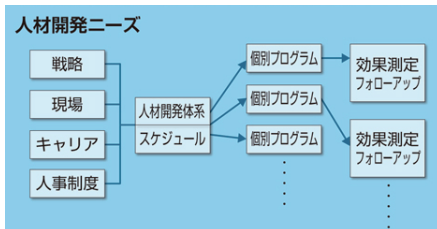
■教育ニーズの把握からコースの設計、企画提案、実施運営までの一連のプロセスを習得する

自社の経営方針、現場のニーズを踏まえつつ、将来の自社を担う人材を育成する教育企画を設計できるようになる

■最近の教育研修の動向について理解を深める

同業界のみならず社会の環境変化、経済変化が人材育成にどのように変化をもたらすかを考察し、将来的に自社に必要な人材を育てる環境を作れるようにする

【人材開発の全体像】



【プログラム】

◆ 1日目 [時間] 10:00～17:30

1 本コースの全体像

- ①研修のねらい
- ②なぜ人材開発を行うのか ～人材開発部門の役割
- ③本コースの学習構成 ④研修プログラム
- ⑤人材開発担当者の役割、知識・スキル
- ⑥学びとは

2 経営戦略を人材開発施策に
つなげる自己チェック

- ①環境変化、経営戦略との関係
- ②人材開発の潮流
 - ・人材に対する考え方の変化
 - ・人材開発の大きなトレンド
- ③人材開発施策を構築する
 - ・経営戦略から要請される人材開発ニーズ
 - ・現場から要請される人材開発ニーズ
 - ・個人のキャリア形成から要請される人材開発ニーズ
 - ・人事制度との関わり

◆ 2日目 [時間] 9:30～17:30

3 人材開発体系の構築

- ①人材開発体系とは
 - ・人材開発体系の目的
- ②人材開発計画
 - ・人材開発体系構築のプロセス
 - ・対象者別研修の種類
- ③人材開発体系づくりのポイント
 - ・優先順位の高い重点課題をしっかりと盛り込むための視点

4 研修プログラムの設計および実施

- ①研修プログラム設計の基本的考え方
 - ・システマティックな研修設計を考える
 - ・個別の研修企画から実施までの流れ
- ②研修プログラム企画のポイント
 - ・研修コンセプトシートの作成
 - ・学習目標を定める

◆ 3日目 [時間] 9:30～17:00

<2日目のつづき>

- ③教育技法の種類とその内容
 - ・教育技法とは
- ④研修実施に係わる諸条件の調整
 - ・研修会場・講師・実施時期・予算
- ⑤運営方法
 - ・運営事務局の役割
 - ・会場設営他のチェックリスト

5 研修効果の考え方

- ①効果測定の目的
 - ・研修効果のレベル・測定方法
- ②効果を高めるフォローアップ
 - ・事後課題、研修後フォローアップ
- ③研修プログラムの評価をする

まとめ

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

■開催日時

東京開催 2025年 7月16日水～18日金

東京開催 2025年 10月22日水～24日金

大阪開催 2025年 12月15日月～17日水

東京開催 2026年 2月2日月～4日水

【時間】 1日目… 10:00～17:30
2日目… 9:30～17:30
3日目… 9:30～17:00

■会場 日本能率協会 各研修室
(東京都港区芝公園／大阪市北区梅田)

■講師 一般社団法人日本能率協会 専任講師

■参加料 ●法人会員…155,100円/1名 (税込)
●会 員 外…178,200円/1名

人材開発
担当者
基本コース

オープンバッジ発行対象

全日程への参加・事前課題の期日までのご提出など一定の基準を満たした場合は、世界共通の技術標準規格に沿って発行されるデジタル証明・認証である「オープンバッジ」を発行いたします。

